（明治四十一年十二月三十日第三種郵便物認可）（日刊）日曜及祭日の翌日休刊　明治四十二年三月廿四日（水曜日）　第六十五號　（一）

京城新報

人の一生は重き荷を負ふて遠き道を行くが如し急ぐべからず

寄書

●醜業婦問題　栗嶽生

「露をだに厭ふ大和の女郎花降る亞米利加に袖は濡らさじ」と喝破して毛唐人を吹飛ばしたるは而も浮川竹に身を沈めたる神奈川の一娼妓なりき、斯の如き日本女子の意氣地今何處にかある、金さへあれば毛唐人よし、豚尾漢よし、朝鮮サラミ尚は可なりと、現に韓國にある我醜業婦を見よ、能く此實景を寫し出せり、然れども之れ彼女等の本心には非ず、內地に於ける生活難は彼女等をして黃金なるもの〻前には何物をも犧牲に供さしむるの決心を起さしむ、而して最も此點に於て割合よきは殖民地なり、一葦帶水の韓半島は彼女等が貞操と肉躰とを犧牲に供する最初の試驗場なり、玆に於て犧牲は慢性となりて底深く墮落するなり其結果頗る大膽となりて終に浦鹽上海香港新嘉坡を股に掛るに至る、余は繰返す、之れ彼女の本心にあらず、試に亞細亞諸領を旅行せよ、日本男兒の未だ往かざる所にも大和の女郎花は至る所にゴロ／＼せり、而して至る所に於て最とも哀れなる聲もて歌ふて居る「露西亞は怖いし滿坐（支那人）は臭い、意氣な日本人には金がない」と何と能く彼女の本心を言ひ現はし居るに非ずや日本人はよいけれども金がないから困ると如何に彼等が金の爲には何事をも忍ぶかと想像すれば何人か一種の悲觀に打たれざらんや、彼女等は金の爲には惡奴とも夫婦になる、金の爲には露國の徒刑殖民とも夫婦になる、金の爲には鬱烟瘴霧の中にも入る彼女等の理想は黃金である、故に此理想を得んとするには如何なることを爲すも意に介せず、彼女等の決心も玆に至て牢固なりと云ふべし、余は彼女等の行爲を以て決して讃むべしとはなさず、或る点に於て日本人の面汚しとして大に憤るものなり、然れども一方より考ふれば亦大に憫むべき情も起るなり、素より敎育もなければ高尙なる理想を有する筈なし、爲に唯其生活難の境遇に育ちては金を理想とするに至るは是非もなし、併し其理想に進む勇猛心に至りては全く恐るべきものあり、若し夫れ此勇猛心をして他の善事に應用せしむれば偉大なる事業は起るべし、殖民地には由來醜業婦多し、其理由は前に述べたる如く犧牲の價高ければなり、玆に於て余は大に此利用方法を考るの必要ありと思ふ、若し彼女等をして其思想を優美ならしめ、眞に男子をして清き方法に依りて樂ましむることを得るならば殖民地の風氣をして善良ならしむるに大なる原動力となるべし、要するに彼女等の低き理想を改善せしむるの方法としては唯だ能く悟了する樣に人道を說くの外なし、之は是れ宗教家のなすべきことなり、ホイットフィルドの如き大宗教家なき乎、淫賣街に傳道をなす勇氣ある宗教家なき乎、之れ人道問題たるのみならず、殖民地の風氣問題なり、

文苑

●古物●　あさひ

此の人は昔し非常に世間に用ゐられた人である、然るが故に現在此の進步した世に出ても確かに必らず非凡な見地を立てるに相違ない、と、僕の知人は、僕に或る老人を紹介した、夫れに對して僕は斯う云つた、此の衣服は買つた時は新らしくて而して奇麗であつた、伊藤博文公は明治初年の急進黨であつた、此の衣服の現在は如何果して買つた時の榮華を此の上に見ることが出來るか、此の伊藤博文公の現時の氣勢の上に果して明治初年の急進主義者の俤を見ることが出來るか、此の人は昔し用ゐられた人だと夢の如きことで現在の人に對する君は乾度、義經と乃木大將と何れが强かるべきやと云ふ問題を提出して怪しまぬ人であらふとて哄笑したことである。

●瑞光餘影（十三）　魚遊痴史

▲停車場より大和町への入口、俗に破れ門と稱する所に大綠門を建て之れに無數の球燈を點じ尚は造り花を以て粧飾し且つ日韓大國旗を交叉せる等流石は平壤だけありて頗る壯大華麗を極む

都ひらけて今日始めての
斯かる盛儀に大アーチ

▲玆に可笑しきは綠門の傍らに萬國旗を竿頭高く山形に張り渡し其下に日の丸を染出せし大提灯あり是れに「萬國君代」と筆太に記しありたり這は注文の際電文の誤讀より斯かる滑稽を出來せしと云ふ今回行幸中の一笑話柄なり

夜になつたら提灯つけて
●●●萬國旗見よの洒かいな

▲午前七時五十五分平壤驛を發し中和瑞興、新幕、鷄井など云ふ愛たき驛名の停車場を過ぎ人蔘の產地として名高き開城に着せしは午後三時五分なりし

人生の疾病に人蔘服めば
これぞ良藥大功能ある
邦國の憂患に仁政布けば
これぞ靈藥大効驗ある



佐倉宗吾（卅六）　眞龍齋貞水講演

そこで宗五郎は斯りや、俺ろ私が往かぬで代人を出さうと村内の儀右衛門と云ふ百姓を喚びにやりました此人は代々身代が富うございまして、名家でございますが、當代の儀右衛門は、少し人間が足りない方である、けれども先代からの名家ですから、金は有るし、田地はあるから、旦那樣で徒然として居ても、自家の者が忠義に働いてくれるから、決して困るやうな事はない、ドン／＼身代は殖る許りでございますが、其儀右衛門を喚びにやりました○「ハア御免なせゑまし、儀右衛門どん御在宅でござゑますか△「ハア居ります○「あの旦那樣が一寸御用があるから、御光來を願へてゑ」村の定使が來た儀「イヤ、羽織出してくらつしやいよ●「旦那樣、何處へ出掛けるでがすな儀「今ハア、宗吾の旦那さんから御用があると云ふから、ちよつくら往つて來べゑ○「ハア然うけ、其樣なら御苦勞樣で往つて御出なせゑまし」それから支度をして儀右衛門は、宗五郎の家へ來まして儀「ハア、今日は結構な御天氣でござゑますよ美「儀右衛門殿、御苦勞でございました」宗五郎の女房お美禰が出迎をした儀「ハア斯りや御免下せゑまし、誠に御無沙汰を致しました美「イヤもう御同樣でございます儀「イヤ斯りや宗吾どん、儀右衛門でがすが、あーに御用でごせゑます」儀右衛門でがすと言はなくつても、儀右衛門に違ゐない、それだけ人間がおめでたい宗「アー、こりや／＼儀右衛門どん、能く御光來て下された、誠に御苦勞儀「ハアあーに、御苦勞をころで無ゐでがす、あにか御用でがすか宗「左樣、實は今日御城中で、御酒下されがあつて、私も出なければ成らぬのだ、けれども私は何うも少と考へる事があつて、今日だけは見合はせる儀「ホウー、往かつした方が宜かんべゑが宗「イヤ然うでない、皆な村々から名主は出さつしやるやうだが、私は何うも少と考へる事があるに依て出ない、それで今日は御迷惑でも、私の名代として、お前樣に御城中へ出て戴きたい儀「ホウー、そりや有難てゑ事でごせゑます、私共でも名代が勤まりますかな宗「イヤもう貴下なら結構だ、就いては、印形持參せねと仰つしやるだが、私は印形は貴下に預ける事は出來ない、印形は首と交換のものだ儀「ハア然うでがすか宗「なか／＼容易ならぬもので、貴下に云ふ迄の事はないが、印形の印と謂ふ字は、人の魂で、此印の字の上に人冠りを附ければ、命と謂ふ字だ儀「なーる程、さうでがすか……ハア、成程命でがすな宗「儀右衛門殿、それだに依て重いものは此印形ですよ、して見れば、人の魂、これを捺した以上は、如何な事があつても動けない儀「左樣でがす、生命でがすな宗「人冠りに吉と謂ふ字を書いて金だ儀「なーる程、さうでがすな宗「サア、生命の次は金だ、此の人冠りに、吉と謂ふ、金がなけりや、世の中は治まらぬ儀「然うでがすな宗「爾う云ふ程の物だから、私は貴下に印形は預けないから、貴下だけ往つて宗五郎が病氣に就いて、名代でございますと斯う云つて貰ひたい儀「ハア宜うがす宗「當日は御城中へ出るには、羽織袴ですから希か宅へ戻つて支度して、御城中へ出て下さいまし儀「ハア宜うかす宗「併し假令何でも、…村の總括する、宗五郎の名代でございますから、貴下は宜しく其邊は御辨へ下すつて儀「そりやア宜うごせゑます、私だからとて、是れ儀右衛門でがすから、もう立派に名代も勤めて參りますでがす宗「それでは御願ひ申します、夫から御前が何故印形持參をしないと仰つしやつたら御酒下されの事ゆゑ、殊に名代、私でございますから、私の印形持參いたしました、斯う云つて下さい儀「ハア宗「宗五郎の印形は持參いたしませぬ、斯う云つて儀「ハア宜しうごせゑます、私んちや印形持つて參りますが、私の印形でも宜いから捺けと云はつしたら、如何しますべね宗「うりやお前さんに捺けと仰つしやつたら、押いて宜しうございます



京城新報

在韓日本人社會
神經中樞を缺ぐ

由來韓國の社會には所謂神經中樞を缺ぎ之が爲に國民に統一なし、國民神經の中樞となるべき王室ありしと雖も、之れ唯名義のみにして或る意味に於ては租税の誅求所たるに過ぎざりき、故に國民の思想は勝手氣儘に流れて放縦となれり、其狀恰も動物に頭腦なくして手足を勝手に動かすと一般にして其間何等の統一なし、要するに韓國の衰亡は主として此國民的統一を缺げるに基因せずんばあらず、而して玆に注意すべきは此統一なき韓國に居住する邦人が稍もすれば韓國化せんとする傾向ある事なり、元來優等國民が劣等國民と雜居する場合に於ては概して優等國民が劣等國民を感化するものなり、然るに韓國居住の邦人は此反比例を示すが如きは殆ど異常の觀と云はざる可らず、然れども余輩の見を以てすれば韓國居住の邦人が韓國的に化するに非ずして邦人の社會組織に亦神經中樞を缺ぐが爲なり、之が爲に韓人社會と同一に個々別々の行動をなして更に統一なきを以て表面韓國化せるが如き觀あるなり、在韓邦人社會に此神經中樞を缺ぐが爲に日本人としての鞏固なる統一なく、較もすれば何縣人なりと稱し、小團体を形成し之を標榜して割據す、勢ひ其間に小競合の起らざるを得んや、所謂小黨分裂して互に内輪爭ひをなし醜を外部に暴露するに至る、邦人發展の上に於て寔に概すべき事ならずや、各國の殖民地に就て之を見るに西班牙人と英國人とは能く其兩端を發揮せり、西班牙人が南洋諸島に南米諸國に殖民するや、能く其土俗に化し其間の融和に就ては頗る見るべきものありと雖も、何れも失敗に歸するは何が爲なりや、之に反して英國人の殖民は至る所に英國風を發揮して其土俗に化せざるも綽々として成功を收めつゝあるは何が爲なりや、要するに之れ西班牙人の社會組織に神經中樞なく爲に其統一を缺くに基因せずんばあらず、然るに英國人の社會には常に神經中樞が脈絡として一貫し、隨時隨所に於て之を發揮せり、之が爲に英國人の社會には統一あり、惟ふに此神經中樞の嚴存するとせざるとは社會の健全と不健全との岐るゝ所なり、斯く觀察し來れば在韓邦人の社會組織に就て遺憾の情を禁ずる能はず、如何にして此緊切なる神經中樞の働きを敏活にして思想の統一を計るべき乎、而して神經中樞とは如何なるものなりや、若し云ひ得べくんば余輩は之を命令の泉源と云はむ、然り命令の泉源なりと云ふも官府が法律を以て之を命令するが如きものにあらず、唯其國民に以心傳心に感得する偉大なる愛國心の如きものなり、今や在韓邦人の益々増加し社會組織の複雜となるに從ひ、益々神經中樞の必要を感ずるに至れり、世の識者は深く玆に注意して思想の統一を計り、英國人の如く偉大なる國民性を發揮するの基盤を造らざる可らず、之れ將さに大陸經營の緊切なる要素ならずや、

東京電報

▲中川博士の渡韓 法科大學教授中川博士韓國へ差遣を命ぜらる

▲横貫鐵道の否決 韓國横貫鐵道敷設に關する建議案は衆議院にて二三の論爭ありしも採決の結果否決せられたり(以上二件二十二日發)

地方電報

▲家屋税免除請願 本日咸鏡南道觀察使の許へ家屋税の免除を請願するため咸興郡民三百餘人來集したるも警察官の說諭により無事解散せり(廿三日咸興發)

外報一束

▲英國造艦力 英國は同一時に十七隻のドレッドノート級戰鬪艦を建造し得との證言ありしに拘らず海軍に關する狂噪は今尚ほ衰退せず政府は千九百九年に於て八隻の起工を爲さんことを主張せり

▲獨逸の造艦急行 タイムスの推する所に據れば獨逸の造船所は豫算以外に政府より二割五分の補助金ありて日夜作業しつゝありたるものなりとあり

▲法庫門鐵道問題 英國下院に於て政府委員は述べて曰く法庫門鐵道問題は根本に於て日淸間の問題なり日本は英國が之に利害關係を有することを知ると同時に右の鐵道が日本の鐵道に對して有害なりとの意見を持せるも北京駐在英國事務官は之に反對の報告を爲せりと

▲土國外相叙勳 目下伯林に滯在中なる土耳其外相は獨逸皇帝より赤鷲十字大綬章を賜はりたり

▲軍艦設計 露國は獨逸ブロームフオッス造船所より新式軍艦の設計圖を買入れたり

▲排日案否決 ネブラスカ州議會に提出されたる日本勞働者排斥法案は十八日下院にれいて二十八票に對する五十票の多數を以て無期延期說を可決し該案を葬り去りたり

▲香港暹羅新航路 支那暹羅郵船會社は愈諾威船六隻傭入の契約を爲し來月初旬より當地暹羅間の航路開始す

雜報

●京城教育會の開催 去る廿三日午後六時より京城教育會評議員會を京城ホテルに開く出席者會長三浦彌五郎副會長隈本繁吉評議員增戸鶴吉、本田常吉、廣田直三郎、菊池謙讓、曾我勉、遊谷元良、三浦直、本宿家全、服部暢の諸氏及幹事一同にして左の案に付評議したり

一、本會名譽會員推薦の件
新に三名の名譽會員を推薦する事に決す

二、本會に於て居留民中の功勞者を表彰する事
一同賛成にして委員を設け審重に調査し總會に於て決する事とす

三、本會に於て圖書館を開設するの件
特別委員を設け理事者の成案を調査の上着手する事とす特別委員は會長より左の諸氏に囑托する事となれり
增戸鶴吉、本田常吉、廣田直三郎、熊谷頼太郎、山口太兵衛、大岡力、菊池謙讓、市原盛宏、曾我勉

四、本會に於て例年の通り本年夏期講習會を開會する件
當地に於て開設し學科は博物圖畫地理の三科目の内二科目とし講師は東京及其他より招聘する事に決す

次に四十一年度の會計報告四十二年度の收出入の協議ありて隨意本會の諸問題に就き協議し午後十時散會せり

●皇室債務の複審 皇室債務の處分に付きては本月末日頃又は來月の初めに於て各當事者に夫れ〳〵處分の決定を通知すべき筈なれば臨時財産整理局に於ては既に一應審査したる事件に就ても更らに複審を爲さんが爲めに一昨日二十二日午後一時より審査會を開きたるが當日の出席者は鈴木局長、菱谷地方裁判所檢事、寺田控訴院檢事、安住法部書記官、佐々木、藤川兩度支部書記官なりしと因みに目下行政處分を以て示談交渉中の事件は宮中の債務に關するものにて示談濟みのもの二件、將に示談に應ぜんとするもの二件にして愈々處分の決定を通知せし後は全然司法處分に依りて決定すべきものなりと

●ベッセル新聞を賣却す 排日を標謗する例のベッセルも其力や盡きたりけん彼れが所有なる大韓毎日申報を近々賣却すべしとの事なり而して買手は二三方にありと云ふ

●御下賜金の使途 曩きに吾が皇太子殿下韓國行啓に際し官公立其他特殊學校に教育獎勵の御思召しを以て金八千圓を御下賜相成りたるが其内約二千五百圓は行啓紀念章調製に使用し殘り五千五百圓は銀行に貯金し其利息を以て特別教育獎勵基金としたるが本年度に於て金二百三十六圓餘の利息を生みたるを以て學部は之れを御下賜校の生徒四千六百餘人の内特に學力優等品行善行の者に對し賞狀を附して頒與すべしと

●在米韓民の團体 從來桑港に在留せる韓國人は同地に共立協會なるものを設け共立新聞なる機關紙を發行し布哇に在る韓人は合成協會なるものを組織して合成新報なる機關紙を發行し共に日本の韓國に對する政策を批難して此れを妨害するの記事を掲げ屢々内部大臣より治安を妨害するものと認められ韓國内は之れが發賣頒布をなすを禁止し居れるが今回右の兩團体は合併して國民會と稱し桑港には新韓國民報布哇には新韓國報なる新聞を發行して相變らず毒筆を弄せりと云ふ別項内部大臣より發賣頒布を禁止されたるは其の布哇より發行せるものなりと

●航海者への告示
韓國南岸釜山港鵜の瀨桂燈立標の點燈開始

一、釜山港鵜の瀨桂燈立標は改築中の處(告示第五十九條參照)落成に付本月十五日より點燈を開始す
但構造及燈質等は左の如し

一、立標の構造は石及混凝土造圓形にして紅色に塗り其高さ基礎より燈火まで十九尺なり

一、燈火は第六等明暗白色燈にして全度を照輝し燈光發射の時間は二秒遮暗の時間は二分の一秒なり

一、燈火の中心は高潮平均水面より高さ二十六尺にして晴朗の夜に際し水面上十五尺の上にある觀測者は十海里の巨離に於て始めて之を見ることを得るなり

注意 本立標の燈明機械は一度點火するときは約一ヶ月間保持し得べき構造なるを以て常に看守員を置かず故に万一消滅するときは再び點火する迄多少の時間を要する航海者宜敷注意すべし

隆熙三年三月十八日 關稅總長 永濱盛三

●私立學校認可數 昨年九月を以て實施されたる私立學校令に基き昨今地方官廳を經由して學部に之れが認可を申請するもの既に五百の上に及び内外國人の設立に係る學校も五六十ある有樣にて此の向きなれば設立認可期間たる三月末(但し地方官の手許にあるものは此の限りにあらず)迄には三四千に上る見込なり

●公共團体の取締 近時各地方の韓民が民會又は民團と稱し公共的團体を組織し賦課金を徵收するものありて諸種の弊害を來す虞あり内部に於ては此れが取締を爲す筈なるが其の會費として任意出金するものは格別其の賦課金を爲すが如きは一切此れを禁止する方針なり

●主事の地方轉勤 東洋協會學校京城分校の卒業生及び早稻田大學の卒業生として内部地方局に在勤せる主事七名は今回地方主事として赴任する事となり昨日澤田地方局長は是等主事を集めて地方勤務に關する心得を訓示せりと

●私立學校と教師 來學年度より各道各私立學校中三十校に日本人教師一名宛を配置する由は既報の如くなるが學部は過般來右配當校の選定中なるが此程愈々終了したる由なるを以て不日之れが發表を見るべしと云ふ

●仁川民會の開會 仁川民團にては愈々明后二十六日午後七時より同民團樓上に於いて第六回民會を開き昨紙所載の仁川埋築問題委員會報告の件及び其の他二三件に就き討議する筈なりと

●民籍法執行心得 本日の官報を以て民籍法執行心得發布されたるが其の内容は民籍簿に記載すべき者の順位、棄兒の發見、養子收養及扶養者の附籍其他一家の絕滅に際する執行心得等なり

●新韓國報の禁止 布哇にて發行せる新韓國報第一號第二號は治安を妨害するものと認められ内部大臣より韓國内に發賣頒布する事を禁止され其の國内に有たるものは押收されたり

●大臣參與官會議 昨日午前十時より各參與官は統監府に參集し參與官會議を開き引續き午後一時より統監邸に各大臣參集大臣會議を開き四時散會

●驛屯土の價格標準 東洋拓殖會社が韓國政府より引繼ぐべき驛屯土の價格に就ては昨日の紙上に於て述ぶる處ありしが今之れに付き其筋の當局者の語る所によれば最初度支部が三百萬圓の代償として驛屯土一万一千百四十町歩を引繼ぐ事となしたる標準は小作料の純收益を基礎としたるものにて例へば一反歩に付五斗の純收益ある田地として一石の米價八圓とせば四圓の純收益なるが該收益に還元率を二十倍として之れに乘ずる時は八十圓の地價となるなり即ち最初當局者が取り極めたるものは斯の如くにして決定したるものゝ由にて驛屯土收入の率を標準としたるものなり而して拓殖會社が此の標準にて引繼ぎたる還元率は一、七五にして小作料の純收益より見れば一ヶ年五分二厘斗りの利率に相當せるものなり云々斯くて現在の土地賣買相場は更に眼中に置かざるものなりや將た還元率の一七五は果して正當なるべきや要するに現在十五六圓にて賣買行はれ居る土地を三十五圓に評價するが如きは損益を眼中に置かざるものと云ふべし

●乾元節と各銀行 明二十五日は韓國乾元節に相當するを以て京城日韓各銀行は何れも休業すると云ふ

●貨幣發行高週報 第一銀行韓國總支店に於ける貨幣發行高前週間の分は左の如し

一	第一銀行券總發行平均高(自三月十四日至同月二十日)	八、六二七、一〇〇圓
内	正貨準備發行額	二、九九二、九〇〇
	保證準備發行額	三、六三四、二〇〇
二	銀行券平均手許有高	六四一、一四九
三	平均流通高	七、九八五、九五一
四	硬貨發行額(三月二十日現在)	四、二四三、一一〇
内	金貨二十圓	一、三五〇、〇〇〇
同	十圓	五〇〇、〇〇〇
金貨	五圓	五、〇〇〇
銀貨	五十錢	六四三、〇〇〇
同	廿錢	七三六、五〇〇
同	十錢	三九〇、〇〇〇
白銅貨	五錢	八三四、〇〇〇
靑銅貨	一錢	一二七、一五〇
同	五厘	六〇、五二〇

●西韓の雜穀相場 例年例として解氷前には各地より當市場に買入入込み雜穀の賣買あり從て多少その騰貴を見ることなるに本年は大坂相場下直のため例年の如く買入入込まず解氷後既に二週日を經し今日に於てすら未だ少しも出穀なく市場は相變らず寂しく更に賣買なきもの如し尤も月末に至らば多少の出穀あるべしとて買入側は待心地にて居るよし今韓人の組織せる共同組合にて目下の市價を聞くに無吹にて左の如くなるが這は結氷中より持ち合ひの直段なりと但し小麥は品切れにて更に賣買なしと云へり
粟六圓十錢、小豆五圓六十錢、大豆三圓六十錢、黍三圓十錢、裸麥四圓二十錢

●穀税案は握潰乎 外國米輸入稅引上案否決運動に付き東上中なる戸叶書記長よりの電報左の如し
關稅案貴族院にて委員附托となる大勢は握潰し又は否決ならんも引續き運動中なり(廿二日午后七時十五分東京發電)
右に就き商業會議所聯合會事務所にては該案の委員長に向け否決方に付き盡力ありたき旨昨日打電したりと云へり

●輸出米の新契約 神戸に駐ける既約輸出米は全く積出しを終りたるが頃日三百噸許り兵庫山手商店對ヲスベ商會との間に來月積み輸出米商談成立し相場は商館側は最初五圓四十七錢五厘見當にありたるが双方とも多少讓歩したるものゝ如く先づ五圓五十錢見當ならんかと云ふ

●廣田囑托の視察 學事視察の爲め鎭南浦地方へ出張中なりし廣田統監府囑托は去る十九日を以て歸任したるが今其視察せし狀況を聞くに今回は特命を受けて大田及新義州に向ひ其の途平壤及鎭南浦をも視察したるが平壤は居留地の現況より推せば教育の點に於ても將來京城以北の模範地たる運命を有し敷地及校舍の如き頗る壯大なるも内容及成蹟に至りては戸口其半數に及ばざる鎭南浦に劣るやの傾あり然し兩者共近頃新校長を迎へたれば兩者の特長は漸次發揮されて此方面の學事は益々進境に向ふべきを期待す新義州滯在中安東縣小學校を視察したるが校舍の壯麗其他諸般の設備等は在韓小學校中稀に見るところなれども其の内容に至りては之れに伴ふや否やは調査の暇なかりしを以て今玆に語る能はずと云々

●血精注射と種牛 過日當地中央農會に到着したる種牛シーメンタルは目下畜産會社に於て飼養中なるが農商工部農務局に於ては今二十三日獸醫二名を派遣して牛疫豫防の爲め血精注射を爲したりと云へり

●乾元節と漢城府 漢城府民會にては來る廿五日乾元節當日午後二時より日本人其他諸外國人の重なる官民を漢城府民會臨時會場内に招き大宴會を開催する筈なりと

●法令審査委員會 定例法令審査委員會は昨日午後一時澤田委員長以下各委員出席の上巡査休暇規程警視警部特別任用令及痘苗賣下規則等に就き審議する處ありたり

●仁川府尹の招宴 仁川府尹金潤昌氏は明二十五日は乾元節に相當するを以て同官邸に仁川在住の日韓人の重なる者數百名を招待し一大祝賀會を開く筈なりと云ふ

●代用教員の廢止 仁川小學校にては從來聘用し居りたる代用教員四名れよび囑托教師一名の解職を斷行し新らたに正教員數名を傭聘することに決定したりと云ふ

●師範學校志願者 官立漢城師範學校は來學年度に於て本科、速成科各百名を募集する由は既報の如くなるが本日迄の入學志願者は全道を通じ一千五百餘名なりと云ふ

●各學校の卒業式 京城民團立各學校卒業式は二十四日高等女學校二十五日幼稚園同日第一小學校二十七日第二小學校なり

●鎭山理事官歸任 豫て居留地問題其他の要件を帶び入京中なりし釜山理事官は昨夜南大門發列車にて歸任したりと

公人私人

▲時尾善三郎(統監府營林廠長)廿二日歸任

▲岡本正夫(大邱理事廳副理事官)一昨日入京不知火旅館に投宿したり

▲上林敬次郎(度支部書記官)同上山本投

●近事片々

▲三稅施行に付外國人に適用し得るや否に就て香坂法務院長は適用す可らずと云ふ

▲要は治外法權を有する外國人は稅法の執行を免るべき者也と云ふにあり[illegible]

▲故に是非とも日本人に適用せんとすれば統監府令を以て相當規程を設くべき也と

▲玆に於てか現行條約の不備を歎ぜざるを得ざるに至る若かず條約の改正をしては

▲宗主國民も他の外國人も皆等しく外國人より見れば皆同一外國人也とは面黑し

▲宗主國民也と意張るも何等の特點なし人たるの取扱を受けるは聊か幾手古の次第

▲帝國政府の殖民政策程茫漠たるものはなし如斯にして大陸經營が出來れば結構也

▲英國や獨逸邊の殖民政策は如斯茫漠たるものに非ず噫彼我政策の懸隔は殆ど月鼈

▲一も二も列國に憚るが如きにては外交政策なる者なきと同一なり思へば深慨千萬

▲優勝劣敗の世に處して始終氣兼斗りして居りては到底何事も出來ず遺憾此上なし

▲韓國に對する帝國の政策は既に大勢定り列國暗に默認す似非文明政治家にも困る

▲文明政治家と云へば伊藤公にも今尚は還後邊に御遊興と承りぬ偖も御盛なる事也

▲韓國の重大なる問題輸入米稅引上げの如きを空吹風と見流し玉ふ度胸は甚だ豪也

▲而も尙は統監の印綬を帶び玉ふとは片々はつや〳〵育せず唯其眞面目を疑ふのみ

▲大久保大將久しく恙ありと聞きたるが此頃輕快に赴けりと偖も親着の至りに存候

▲大將が曾て語れる劍を拔かざる暴徒鎭靜方は如何御來任以來の考案聞かまほし実

▲聞く地方の暴徒は今尚は所々に蜂起しつゝありと速に殲滅の方を講ぜられたき也

▲將さに成らんとしたる新政黨は亦もや頓挫の模樣あり異分子の聯合は甚だ面倒也

▲又新會の領袖達島田河野等も餘り急ぎ過ぎて世の誤解を招ける傾あり大に惜可し

東京電報

▲多額個人損害 日露戰役[illegible]今回迄非常の多額に上り滿州及露領亞細亞樺太の一部より提出せしものにても七千八百万圓に上り是れが調査は隨分手數を要すべし

▲判決執行案可決 統監府[illegible]案は貴族院に於て可決せり(以上廿三日發)

●韓人巡査の戰死 本月十三日忠北道丹陽巡查駐在所日韓巡查[illegible]四十名の暴徒と衝突し激戰三時間に亘るも[illegible]有して猛進し來り殊に彈丸盡きし上は何ともすべからず止むを得ず退却したるに韓人[illegible]の自由を失ひ遂に賊徒の爲めに慘殺された[illegible]て討伐中なりと

●新鑛業許可の數 六日より十七日迄
[illegible]金鑛二、九五七坪平安北道朔州郡城上面 京城南部竹洞八十一統五戸[illegible]平安北道[illegible] 五一、三〇〇坪忠淸北道沃川郡安内面[illegible] 城坪朱定[illegible]郡梧里面鳳舞[illegible]河同朔州郡城上面[illegible]永昊 金銀鑛二五〇、六六〇坪慶尙北道星州郡大[illegible] 番地鑛[illegible]昇七同富平町二丁目九九番地淸水十太郎同西町一丁目五十二番地山根[illegible]八、七〇一坪平安北道宣川郡[illegible]面[illegible] ウヲルテル會社石炭五六五、五二四坪黃[illegible]

東京電報

▲多額な個人損害 日露戰

日露戰役に於ける個人損害賠償の請求額は今日迄非常の多額に上り滿洲露領亞細亞樺太の一部より提出せしものにても七千八百万圓に上り是れが調査は隨分手數を要すべし

▲判決執行案の可決 統監府

統監府裁判所及韓國裁判所の判決執行に關する法律案貴族院に於て可決せり(以上廿三日發)

京城居留民團公文

◎京城居留民團告示第三號

民團長本日出發上京ニ付不在中助役林田茂七郎ニ於テ代理ス

明治四十二年三月二十一日

京城居留民團長 熊谷頼太郎

◎京城居留民團規則第五號

明治四十年京城居留民團規則第十一號京城居留民團税賦課徴收規則中左之通改正明治四十二年四月ヨリ施行ノ件居留民會ノ決議ヲ經理事官ノ認可ヲ得タリ

明治四十二年三月二十一日

京城居留民團長 熊谷頼太郎

第六條中但書ヲ「當該年度ヲ除キ五箇年度ヲ超ユルコトヲ得ス」ト改ム

第十條中「所有者」ノ下ニ「トシテ土地臺帳ニ登録シタル者」ヲ加フ

第十八條中「家税」ノ次ニ「雜種税」ヲ加フ

第十九條中「家税」ノ次ニ「雜種税」ヲ加フ

第二十條第五號ノ次ニ「雜種税季税」營業ヲ爲ス者」ヲ加フ

第二十一條中第三期「其年ノ十二月三十一日限」ヲ「其年ノ十二月二十八日限」ニ改メ「季税」ヲ加フ

第二十七條ノ二 土地ノ所有權ヲ取得シ其ノ居留民團役所ノ所在地ニ居住セス又ハ京城理事廳ノ證明又ハ…ノ限リニアラス

第三十條中「第二十七條ノ二」ヲ加フ

◎京城居留民團規則第六號

明治四十年京城居留民團規則第二號京城居留民團税徴收規則第二條等中左ノ通改正明治四十二年四月ヨリ施行ノ件居留民會ノ決議ヲ經理事官ノ認可ヲ得タリ

明治四十二年三月二十二日

京城居留民團長 熊谷頼太郎

八等 四十五錢
九等 三十錢
十等 二十錢
十一等 十錢

◎正誤 本紙第六十三號掲載京城居留民團公文第四號雜種税中三等金七圓五十錢とありしは金七圓六十錢の誤植に付正誤す

雜報

●京城の看護婦會(二)

△會長さんの外交術▽ △迷惑を蒙りし患者▽

▲各會の競爭 病人の最も多いのは夏から秋の頃であるが此時分は何れの會も八人や十人の會員では間に逢はぬ、そこで如何樣なものでも引張り來り之れに看護婦なる名稱を付して突出すのもあるそうだが、博愛を看板とせる彼等も商賣の慾は在る見へて他の會員を引張り出して已のが會員と爲し以て利益の爭奪をやる、そして冬春頃に至りて病人の少なき頃となると、今度は病院や開業醫の處杯を廻つて自會の看護婦雇入れの運動をやる、中々會長さんは外交術が必要だ。

▲横着な會長 會長と云はず會員と言はず得意先きの病院や醫師の處又は資産家や、紳士乃至色男の處杯へ屆はるゝこそれは／＼親切で丁寧で盛んに博愛主義を振り廻はすが、貧民や又は無教育なる患者の處へ行くと馬鹿に威張り腐る、是れは被害者の事實談だが、壽町邊の某老婆が昨冬腸窒扶斯に罹り大韓醫院に入院して某會(特に名を秘す)の看護婦を雇つた處が、此看護婦中々生意氣な女でバカに威張るのみか食事の苦情を云ふて仕方がない、看護爲て貰ふ積りて雇つて却つて心配を爲なければならぬ仕末に早速御斷りをして歸つては貰つたが、二等の約束で雇つて一日二圓五十錢宛チヤパテレた、其の后自宅に歸りて療養中は同會から六十餘りの婆さんを附添に雇つたが是れも一日一圓を取られた、但し此時分は病氣は癒つて衰弱の老軀を靜養中で起伏しの世話をするのみで至極世話のない時であつたのだ、尚は聞捨てならぬは此會長病人の新らしき衣類二點を消毒し遣すとて持ち歸りたる儘更に返戻しない故患家にては態々取りにやりしに、該衣類は病毒污染せるを以て燒棄したりとて返へさゞりしとは益々以て怪しからぬ行爲と云ふべしだ(未完)

●走馬燈の夫婦(四)

▲初めは横濱▲中は樺太▲終りは朝鮮▲女房は女郎上り▲夫は在郷軍人▼

四度び某の家に逆戻りたる彼等夫婦が餘りの無常識なる仕打に流石の某も溜り兼ね人生は斯の如く手輕く送らるゝ者に非ず、何を爲すにも辛抱が肝要なりと、懇々く說諭を加へ、勝善は相も不變報知支局の配達を爲し女は某の家にて日常の手傳ひ抔なす事となりたるも、尻の落附かぬマリヤは又々酌婦志願を申出で、某のはからひにて太平町の初音と云へる小料理屋へ周旋したり、マリヤが初音に住込むに當り某等夫婦は勝善マリヤの兩人を膝近く呼び寄せ、一度び他人の內に雇はれ殊に愛嬌を賣る商賣に現在の夫が始終出入なさしては客の手前もあれば、雇主も必ず心能く思はざる可ければ、能々謹みて繁々出入をせざる樣又せしめざる樣と諭し、さて勝善は報知社に入込みマリヤは初音に住込み一時圓滿に解決したるもホンの束の間にてマリヤは頻りに勝善を招き飽迄鼻の下の長い勝善は外の妓共の手前も憚らず殆ど連日の如く初音に出入するにぞ初音に於ても面白からず思ひ主人はマリヤに向つて內々意見を加へたれば氣儘者のマリヤは是れ幸ひと其儘初音を飛出し今度は流石に某の宅へは戻り兼ね樣に彼等夫婦が龍山より來りて最初に交涉したる明治町の三桝屋に至り主人の婆さんに哀願して一先づ是處に落附かんとしたるも初音の方にてはソツは問屋が卸させじと嚴談を持ち込み一寸悶着を惹き起したり(未完)

●韓人巡査の戰死

本月十三日忠北道丹陽巡查駐在所日韓巡查四名は同郡…中に賊徒…なる四十名の暴徒と衝突し激戰三時間に亘るも賊は優勢にして退却せず精鋭なる銃器を有して猛進し來り我は彈丸盡きし上は何ともすべからず止むを得ず退却したるに韓人巡查長、…は…の自由を失ひ遂に賊徒の爲めに慘殺されたりと云ふ此の賊に對しては堤川守備隊に於て討伐中なりと

●旭町の高野山

當地旭町一丁目に鳳閣寺と稱する高野山の分派がある昨今は彼岸中の事とて同寺の前を通ると中々盛んな者だ、夜は開進亭邊の藝妓から送つた多數の提灯を燈し大勢の老幼男女は大師堂に集まり節面白く八十八ヶ所の詠歌を詠じて居る、斯かる事柄は殖民地に於ては最も嬉ばしき現象にて是れでこそ永住的觀念が生ずるのである、記者は此の種の發展を益々希望す

▲女のこわい物▼

新造曰、こわい物は出齒龜の出沒なり
年增曰、こわい物は若い女の美しき也
老婆曰、こわい物は棺桶のお迎ひなり
女學生曰、こわい物は身に宿る因果の種
處女曰、こわい物は醉漢の擦れ違ひ也
姉娘曰、こわい物、婿の目、妹の容色
妹娘曰、こわい物は不器緻な姉の僻み
新婦曰、こわい物は姑の顏色なり
女房曰、こわい物は亭主の浮氣なり
外妾曰、こわい物は女房の角なり
母親曰、こわい物は娘を狙ふ狼なり
祖母曰、こわい物は神樣佛樣の罰なり
下女曰、こわい物は奧樣の八ッ當り也
子守曰、こわい物は坊樣の長泣きなり
乳母曰、こわい物はお子樣の衰弱なり
仲働曰、こわい物は旦那樣の目尻なり

●白鶴山の狩獵

大韓日報社內玉生旭城氏等の發起に係る白鶴山狩獵大會は申込者非常に多く定めて盛況を呈すべしと云ふ

●天然痘患者

仁川万石町居住の三好義三郎內縁の妻池田みつゑ(二十)は一昨日天然痘に罹り直に避病院に收容せられたり

●白首に大目玉

仁川京町二丁目飲食店吉田スヂ方の淫賣宮崎モト同町和田シモ方の淫賣富永トミの兩名は一昨夜街路に出て通行人を引き捕ねて無理に登樓を勸誘し居る所を巡行中の警官に發見せられ大目玉を頂戴せり

●衝突して人事不省

京城吉野町十七番戶小川與作(六十)といふ中風症のお爺さんは一昨日の夕べベレケになつて南大門通二丁目を通過する際旭町一丁目百六十一番戶長田小一郎(三三)と云ふと鉢合せを爲し其儘人事不省に陷りたりしを警官出張して介抱の上自宅へ送り屆けたりと

●韓人の新泥棒

中署鹿洞三十三統金用須(二十)は一昨二十二日午後一時頃壽町三丁町十一番戶牧とし方裏に積み置きありし薪を窃み出さんとして家人に認められ其儘南部署に突き出されたり

●財布を遺失す

仁川寺町二丁目東郷旅館宿泊の德村順二と云ふは午後五時頃同旅館より宮町に至る途中一圓紙幣三枚外數點を入れある財布を遺失したる旨警察に屆け出でたり

●一昨夜の金の雨

とは耳寄りなど狂起するを暫く待たれよ之れは此れ凡夫が屋根に降る雨ならで歌舞の菩薩が鼻柱打つゾレ紳士の涎の雨なりなれば不景氣の今日此頃に新町あたりの景氣は如何にとソット樣子を探つて見るに濱の眞砂は盡くる事ありとも世に出齒黨の種はつきせじ一昨夜の遊客一百十一人此の散財費五百八十七圓十二錢にて就中者春樓の如き遊客數十六人此の水揚高八十圓八十四錢なりとはイヤハヤれ盛んな事なるかな

とうめがね

▼亭主の放蕩に愛想を盡して母子三人打連れて大森海岸に淺猿しき最後を遂げしは神奈川足柄郡岡本村保田傳次郎の妻サク也

▼女房を玉に詐欺を働らき到る處に惡名を流がした前科四犯の藤代文藏は實母の意見に前非を悔ひて自首したりと性善なる哉

▼東京淺草に平和教會といふあり乃ちれ馴染みの煩悶慰安所にして主人は圓頂黑衣の人失戀青年と苦勞性女に御利益ありとぞ

▼敎育家たる身分をも顧みず生徒を姦して醜聞を流しつゝあるは宇都宮高等女學校の敎諭中里左右(三三)と云ふ不用心な男なり

▼淺草凌雲閣の十二階は例年寒中は登覽者少きにも拘らず飛下り豫防法として最上階の露台へ出る窓を閉鎖して鐵條網とは珍

●韓語獨習

日語	韓語
二十年	イーシプニョン(スムーハイ)
三十年	サムシプニョン
百年	ペヤクニョン
千年	チョンニョン
萬年	マンニョン
今年	クムニョン
昨年	サグニョン
去年	コニョン
明年	ミョグニョン

●警報

昨日午前八時仁川觀測所發同九前三十分京城觀測所着の警報に依れば風強かるべし低氣壓の位置は九州南西部の沖合にして最低氣壓七百四十七粍進行方面は東北道なるを以て韓國中部は警戒を要すべしといふ

●新鑛業許可の數

六日より十七日迄

金鑛 二…、九五七坪平安北道朔州郡城上面 京城南部竹洞八十一統五戶金鼎國 平安北道昌城郡…面允…里劉禎寬同朔州郡九厠面餘…

州郡城上面…丁…永昊 金銀鑛二五〇、六六〇坪慶尙北道星州郡大里面…

平民文庫



▲僕は本年の始めに於て平民文庫が社會に與へる反響の多大なるを說き國家に貢獻する所鮮少ならざるを論じ益々斯欄の擴張發展を唱道し自分先づ時々偶感の投書を怠らざりしが其の後の當欄は次第に殷賑を極め昨今は最も盛況を呈するに至りたる故に僕は心窃かに愉快を禁せざるのである諸君請ふ愈々振つて有益なる投書を寄せられん事を(本欄發展希望生)

▲遂い先頃の事である僕の友人某が高井病院より歸途同病院の門口に於て十餘圓入りの紙入を拾ひ南部署に屆出たる所其の落主は同病院看護婦某なりしが其の看護婦は拾得屆出人に對し毫も謝意を表せざるのみならず却て無禮の言語を洩したりと云ふ僕は當世看護婦の人非人的なるを悲しむ(姦嫉婦)

▲密賣春婦には是非とも檢梅を爲すに限る彼等に對し人權問題など無用なりドシ／＼勵行すべし何にを躊躇する事がある今や韓國は健全なる移民を要するの時である(太平洞人)

▲モシ／＼記者さん平民文庫に料理屋其他の大掃除をやつたら如何です(衞生屋)

▲花月のタツ子は大病に罹つて休業中だが友達のモチャと初太郎が晝夜を分たぬ親切なる看病に嬉れし涙に暮れて居る(里宮生)

▲廿二日の大韓日報ハガキ欄中のエムエス生君に願ひます御讀み下さることが出來れば宿所御通知下さるか或は日韓印刷會社內長岡迄御屆け下さるか何れでも(社內高木)

▲井門の與太郎猪或る處にて饅頭の馳走を受けて曰く「れマンを喰べてれ茶を飲んでそれから此の通り飛び廻るとれ腹の中でれ汁粉が出來てよ」とは無邪氣なもの(一醉客生)

●天氣豫報(自廿三日午後六時至廿四日午後六時)

東の風雨後晴

廿二日 最高溫度(華氏)五三、八 最低溫度 二五、五

本日午前六時韓國氣象概況 低氣壓は東海より北東に進行韓國中部を横斷せんとするものゝ如く一般に北東風吹き雨雪降れり

特新徳
用燃料 **無烟煉炭**

特色 火付善く火力耐久價格低廉
用途 瀛鑵、暖爐、竈用に適す

● 周防徳山海軍省煉炭所東隣
谷口無煙煉炭工場
京城特約店 京城淸國領事館通 電話六〇三番 **巴商會**
韓國一手販賣 京城太平町二丁目 **神田組**

▲無料紹介欄▼

人事部

求職業 友人歳二十才普通教育あり從來外國商館に勤め商店及會社事務員に雇われたし但舎話に心得あり 社内河村（一八六）

夜間雇はれたし但し午後七時半頃より新聞配達及び如何なる勞働にても差支なし 大平町郵便受取所左込横入 前田（一九三）

歳廿才身体健全高等小學卒業身元保證人あり職業不選至急雇れたし姓名在社（一九四）

求職 英韓語及簿記に熟達す會社官廳事務に經驗あり身元確實 新橋通一の一沖方 伊藤健治

裁縫、刺繍、編物、造花、摘紅工等御望みに應じ教授申候 大和町二丁目百六十八 技藝女塾（一九九）

下女に被雇度 性温順年廿歳成る可く子供無き嚴格なる家庭を望む但市内に確實なる保證人あり 社内柏木（二〇一）

物件部

貸家 京城明治町二丁目所在二階建五間半、臺建具完備厠勝手元用水便利也家賃十五圓、廿圓、卅五圓（一七八）明治町倫敦田合名會社貸家係（電話二三〇）

貸地 龍山靑坡契（彈藥庫横）千五百坪便利貸附仕候風景絶佳住宅向 京城北米倉町一丁目 多田質店（一八〇）

呼よせ電話讓渡したし 社内中村

京城龍山**電話**かしたし 氏名在社（一九六）

貸地 京城清國領事館通 社町一丁目 眺望よき地四十坪あり 淸韓洋行

電話讓渡したし 本町一丁目 小川勝平事務所

電話讓受けたし 本町一丁目 小川勝平事務所（一九八）

工事用水揚ポンプ一臺讓渡し及貸し付けたし 長谷川町一丁目矢橋商店（二〇〇）

廣告

仁川宅支店

公債 貯蓄 勸業 **債券讓受**
御不用の御方は各號共精々高價申受くべく候 京城長谷川町二丁目 富田屋内 電七二二 齋藤

統監府御用 諸官衙人力車 荷物荷造及運搬
伊藤組
營業 京城曙町（電話七三番）
本店 同本町三丁目（電話四〇番）

本店 東京市日本橋區兜町
內地支店 大阪、兵庫、名古屋、四日市、下關
出張所 京都、横濱、神戸、
韓國支店 仁川、釜山、木浦、群山、平壤
出張所 伏見、大阪西區、東京新大阪町
淸國出張所 大連、安東縣 開城、元山、鎭南浦、馬山、鏡城、城津、咸興、

株式會社 第一銀行韓國總支店

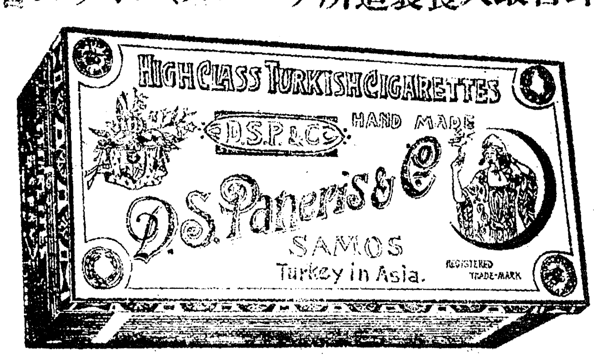
電話番號
第一番 長、國庫部、發行部、營業課、當直用
第三一番 國庫部、營業課用
第六一番 支配人、調査部、文書課用
第三二一番 用度係、分析所用
第三三二番 臨時建築部用

右の外内外各地重要なる場所には爲替取引先あり營業事務に關する御用向は當店營業課長に御相談被下度候

東京火災保險株式會社
明治廿年創立資本金一千萬圓 日本國火災保險業の嚆矢
代辨店 山口呉服店
事務所 京城本町二の三電話九番

●品質精選● ●トルコ煙草直輸入

●土耳古最大葉製造所デーエス、パチリス會社●



インペリヤル	紙卷金口	十本入
スルタン	同	二十本入
ハノム	同	廿五本入
ローヤル	同	五十本入
ジヤーパン	同	百本入
バサー	同	
アリストカラ	同	
ハイライフ	キルクロ	
アマシース	紙卷	
エキストラーファイン	同	

各種新荷着

右御小賣ﾄﾓ低廉ニ販賣致候

仁川港本町角 仁川代理店 **潁原兄弟商會**
京城本町四丁目角 デーエス、パチリス會社 **出張所**

風味好良

大 (商標) 薫
特約販賣自製

漬物 味噌 醬油 製造元
大上商店
京城本町五丁目（電話二五一番）
和洋酒、回精酎、穀物麪類銘茶、鑵詰、乾物荒物食料雜貨、ビール、米糀、塩辛各種特約販賣
尚御望に依り商品切手調進仕候

高等**待合** **紅葉**
京城南大門通三丁目 起業會社筋向
四圍頗る閑雅にして淸遊に適し候

待合 吉花 京城南山町一丁目病院前 電話 番

代書部
訴狀諸願届申請書類調製
定款規約書等作成
登記登錄證明願手續
外國旅券出願代辨
官地貸拂下出願代辨
諸工事殖林等設計
土地建物鑛山測量製圖

紹介部
田畑宅地鑛山賣買貸借仲介
電話店舖等讓渡仲介
船舶其他大物品賣買仲介
金錢貸借仲介
債券證券類賣買仲介
諸大家書畫揮毫紹介
諸外國語通辨並飜譯

本事務所は誠實を旨とし堅く秘密を守り普通事務は即時解決し依托事件を迅速に成効せしむることを期す
京城本町一丁目（民團役所筋向）**佐々木事務所**

靑々園
風味趣味實質の三者を兼備す 正銘宇治茶京都の茶器 故に尤も進物用に適當なり

茶及茶器商 京城本町四丁目 **靑々園茶舖**

▲淸潔の下宿▼
客室の淸潔と調理の美味と御扱の懇切とを特色として下宿營業仕候間賑々敷御投宿の程御願申上候
壽町二丁目十番戸横小路（元花屋跡）
▲懇切の下宿▼ **かめ屋**

大見切賣
金口卷莨各種 エヂフト卷莨
弊店儀營業上の都合に依り來る二十五日より三月二十五日迄（三十日間）現在品悉皆各國産煙草大見切安直を以て（但し現金）御高需に應じ候間此際陸續御用命の程奉願候

二月二十日
本町一丁目 トルコ煙草商 **日希商會**



各位 尚五日間日延仕候

商標 **S** 元祖
日本への土産としてよい菓子
滋養菓子 朝鮮名産 **人蔘煉製飴**
京城大和町一丁目 **鳳炮堂**謹製
發賣元
京城 龜屋商店
同 松屋商店
同 龜屋支店
同 大和軒
同 澁谷商店
同 寒水堂
仁川 潁原商會
同 龍榮堂
平壤 龜屋支店
安東縣 龜屋支店
水原 中島商店

この商標なきものはにせもの

●土耳古金口莨直輸入●

G D S
イ ン ペ リ ヤ ル

愛喫煙家諸賢
一、一度本品を御試用相成候得ば如何に芳香に富み如何に風味に富み如何に本品は有名なる健康に害無きやを知り給わん
二、本品は有名なる土耳古サモスに於て煙草の粋を抜き精製したるものなれば風味の卓越なる自然の香氣を保有する點は他品の遠く及ばざる所なり
三、本品の尤も誇りとする所は普通粗製品の如く身体に害を及ぼさゞる點にして烟薬採收後二ケ年以上經過したる烟草を以て精製するによりニコチン最も極めて少なし
本品は永久の御愛喫に資せんが爲め特に日本支那朝鮮に於て破格の安價を以て販賣せり
是非愛喫烟家諸彦の御試用を偏に御勸め致候
如何に口當りの好きか、如何に芳香なる、如何に健康に害なきか、而して如何に經濟的なるかを知り賜はんことを

直輸入元 京城明治町一丁目（大坂屋前） **シエリス商會**
一手販賣特約店 京城黃金町 **井出商店**（電話一九〇番）
同 釜山本町 **內山米太郎**（電話一〇七番）
同 平壤大和町 **佐藤商店**

京城 **株式會社第五十八銀行** 電話番號五十八
資本金三百萬圓 爲替取先組
畿内 大阪、京都、西陣、伏見、奈良、郡山、八木、高田、田原本、貝塚、岸和田、御影、兵庫、神戸、住吉、平野、
東海道 靜岡、沼津、濱松、豐橋、名古屋、半田、熱田、岡崎、四日市、津、山田、桑名、松阪、東京、横濱、千葉、大磯、甲府、厥澤、
東山道 彥根、八幡、大津、長濱、大垣、岐阜、多治見、前橋、伊勢崎、宇都宮、福島、若松、仙台、靑森、秋田、土浦、能代、
北陸道 小濱、福井、敦賀、鯖江、金澤、大聖寺、高岡、富山、伏木、新潟、
山陰道 宮津、舞鶴、新舞鶴、豐岡、鳥取、米子、境、松江、濱田、久手、大田、宅野、
山陽道 龍野、明石、赤穗、姫路、西大寺、福山、笠岡、庭瀬、高梁、玉島、西江原、倉敷、鞆、府中、尾の道、三原、呉、宇品、廣島、岩國、中宮市、三田尻、德山、小郡、山口、柳井本津、平生、長府、小月、下關、萩、岡山、
南海道 和歌山、尾の串、御坊、田邊、新宮、鷹州、本撫養、德島、善通寺、丸龜、高松、八幡濱、川之石、宇和島、今治、郡中、西條、松山、三津濱、高知、
西海道 直方、飯塚、博多、福岡、若松、久留米、若津、中津、小倉、門司、行橋、柳川、寺、佐伯、別府、長須、大分、濱（島原）、佐世保、唐津、伊萬里、牛津、呼子、長崎、佐賀、熊本、宮崎、鹿兒島、
北海道 函館、小樽、札幌、
台灣 臺北、臺南、
淸韓國 仁川、釜山、元山、鎭南浦、平壤、木浦、羅州、大邱、群山、安東縣、

銀行一般の業務精々便利に取扱可申候

銘茶 …… 京城 …… 丁目

電話十番
日本郵船會社
仁川代理店 **瀛船出帆廣告**
貨物及船客取扱店
仁川海岸通 **郡回漕店** 電話三十番

●大連行（船客御斷）
新潟丸 三月 日正午時出帆
●釜山長崎門司神戸行
山東丸 四月 十一日後三時出帆
●大連、太沽、牛莊行
高砂丸 三月 日正午時出帆
●大連、大沽、牛莊行
山東丸 三月 三十日前五時出帆
●大連、大沽、牛莊行
酒田丸 四月 八日正午出帆
●釜山出帆、元山、淸津、浦鹽行
立神丸 三月 日午後
御乘船ノ際ハ税關波止場ヨリ本船迄御送り可申候注意 出帆ノ約五十分前ニ船解纜…

●新聞料 ▲一枚金二錢 ▲一ヶ月前金卅五錢 ▲六ヶ月前金貳圓 ▲郵税一ヶ月金…
●廣告料 ▲五號活字十九字詰一行一回四十錢 ▲…
發行兼編輯人 秋山忠三郎
印刷人 高木久馬太郎
發行所 京城西署四小門通 京城新報社 電話六六三番